

第45期

決算公告

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

株式会社アイシン福井

福井県越前市池ノ上町38

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	57,023,196	流動負債	21,877,493
現金及び預金	7,864	買掛金	14,046,329
預け金	35,168,282	未払金	1,455,502
売掛金	14,550,722	未払費用	5,276,120
製品	965,973	未払法人税等	867,595
原材料	140,375	その他	231,945
仕掛品	1,891,226	固定負債	9,471,017
貯蔵品	2,216,815	退職給付引当金	9,328,857
未収入金	1,760,873	役員退職慰労引当金	129,980
その他	322,564	その他	12,180
貸倒引当金	△ 1,500	負債合計	31,348,510
固定資産	32,198,287	[純資産の部]	
有形固定資産	22,316,954	株主資本	57,872,973
建物	7,474,985	資本金	2,057,750
構築物	599,998	資本剰余金	1,977,750
機械装置	6,625,626	資本準備金	1,977,750
車両運搬具	37,771	利益剰余金	53,837,473
工具器具備品	843,455	利益準備金	23,937
土地	5,680,446	その他利益剰余金	53,813,536
建設仮勘定	1,054,670	別途積立金	8,500,000
無形固定資産	188,274	繰越利益剰余金	45,313,536
ソフトウェア	183,496		
その他	4,777		
投資その他の資産	9,693,058		
投資有価証券	37,210		
関係会社株式	1,020,000		
前払年金費用	3,097,185		
繰延税金資産	5,356,254		
その他	183,957		
貸倒引当金	△ 1,550		
資産合計	89,221,484	純資産合計	57,872,973
		負債及び純資産合計	89,221,484

損益計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:千円)

科目	金額	
売上高		150,459,410
売上原価		141,926,690
売上総利益		8,532,720
販売費及び一般管理費		4,326,410
営業利益		4,206,309
営業外収益		
受取利息	306,952	
受取配当金	150,670	
固定資産賃借料	476,836	
その他	652,084	1,586,544
営業外費用		
固定資産除却損	83,873	
貸与資産減価償却費	336,815	
その他	3,508	424,198
経常利益		5,368,655
税引前当期純利益		5,368,655
法人税、住民税及び事業税	1,328,000	
法人税等調整額	82,969	1,410,969
当期純利益		3,957,685

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- (1) 関係会社株式 移動平均法による原価法
- (2) その他の有価証券
 - ① 市場価格のない株式等以外のもの 時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により処理しています。)
 - ② 市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しています。

3. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定率法によっています。
- (2) 無形固定資産 定額法によっています。

4. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基本として総合的に勘案し、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。
- (2) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、期末における支給見込額に基づき計上しています。
- (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、期末において発生していると認められる額を計上しています。
- (4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上して見込額に基づき、期末において発生していると認められる額を計上しています。

5. 収益及び費用の計上基準

当社は、以下の5ステップアプローチに基づいて収益を認識しています。

ステップ1: 顧客との契約を識別する

ステップ2: 契約における履行義務を識別する

ステップ3: 取引価格を算定する

ステップ4: 取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5: 企業が履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する

当社は主として自動車部品の製造・販売を行っています。主に完成した製品を顧客に納入することを履行義務として識別しており、また収益認識に関する会計基準等で示されている支配の移転に関する指標を総合的に考慮した結果、自動車部品事業においては、原則として顧客が製品を検収した時点、又は顧客が手配した運送業者に製品を引き渡した時点で当該製品に対する支配が顧客に移転することから、履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しています。収益は、値引き等の事後的な価格調整を考慮した後の顧客との契約において約束された対価で測定しています。なお、製品販売の対価は、顧客が製品を検収した時点から概ね2ヶ月以内に回収しています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	138,157,988 千円
2. 関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	51,332,807 千円
短期金銭債務	12,892,191 千円

III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、退職給付引当金、未払費用、減価償却超過額等です。

IV. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株式会社 アイシン	被保有 直接81.3%	当社製品の 販売 資金の貸借 役員の兼任	当社製品の販売	150,459,410	売掛金	14,550,722
				原材料・部品の仕入	100,212,828	買掛金	11,839,365
				資金の預入(CMS)	34,240,377	預け金	35,168,282

(注1) 当社製品の販売については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、毎期価格交渉のうえ、決定しております。

(注2) 原材料・部品の仕入については、毎期価格交渉のうえ、決定しております。

(注3) 資金の預入(CMS)の取引金額は、期中の平均残高を記載しております。また、取引金利は、市場金利を勘案して決定しております。

2. 子会社及び関連会社等

属性	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	株式会社 アイシン 福井・若狭	直接100%	土地・建屋の 貸与 役員の兼任	賃貸料他	455,316	未収入金	41,386

V. 1 株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額	5,056,616 円	33 銭
2. 1株当たり当期純利益	345,800 円	38 銭